

放課後等デイサービス自己評価表 事業所名:めぶみ 令和6年度

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	○			定員とスペースは適切です。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか		○		専門性はありませんが状況に応じて関係機関の方に相談やアドバイスをいただきつなげています。
	③	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮がなされているか	○			事業所の外のスロープから車椅子が入れるようになっています。
業務改善	④	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに職員が参加しているか		○		目標設定と振り返りの時間をしっかりとれず不十分な時があります。参加できなかった職員への引継ぎがスムーズにできるよう考えていきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか		○		保護者からの意見は職員と共有してそれぞれの保護者に返答していますが不十分な所があります。
	⑥	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		ホームページで公開しています。
	⑦	職員の資質の向上を行うために、研修の機会が確保されているか	○			今年度はティチャーズトレーニングの研修に職員2名が参加しました。また、職員全員でオンライン研修の参加や施設内研修を行いました。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか		○		子どもと保護者のニーズや課題を引き出していけるよう聞き取りを行い個別支援計画を作成していきます。
	⑨	活動のプログラムの立案をチームで行っているか	○			活動プログラムは職員間で話し合い意見等を聞きながら考えています。
	⑩	活動プログラムが固定化しないよう工夫をしているか	○			活動がパターン化している所もありますが
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			職員間で課題時の様子を共有しながら個別に課題を設定しています。

適切な支援の提供	⑫	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を組み合わせて計画を作成しているか	○			主に時間が取れる土曜日や長期休暇に集団活動を行い、平日は個別活動を行っています。
	⑬	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認しているか		○		役割分担はしていますが、長期休暇になると事前の打ち合わせが不十分になることがあるので今後、改善していきます。
	⑭	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		○		送迎後にその日の振り返りをしていますが不十分な時は次の日に情報の共有を行うようにしています。
	⑮	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し支援の検討改善につなげているか		○		日々の記録に追われています。今後、状況を職員と話し合い、改善していきます。
	⑯	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか		○		関係機関での会議後、職員に報告を行い、支援方法を考えていますがやり方など見直しが必要です。
適切な支援の提供	⑰	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通したふさわしい者が参加しているか	○			担当者が会議に参加しています。
	⑱	学校との情報共有(行事予定、下校時間の確認)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			児童の送迎時等に行事予定や下校時間の確認を行っています。
	⑲	就学前に利用していた保育所や幼稚園、児童発達支援支援事業所等との間で情報共有と相互理解を図っているか			○	今のところ児童発達支援の児童の利用がないので保育所や幼稚園と情報共有は行っていません。
	⑳	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか			○	専門機関と連携がとれていません。
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者に伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の子どもの様子等は連絡帳の活用や送迎時に保護者に伝えていきます。
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	今年度もペアレント・トレーニング研修案内を保護者に配布しましたが支援にはつながっていません。
	㉓	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか	○			契約時に書面を提示しながら説明を行っています。また内容の変更がある時はその都度案内を出し説明を行っています。
	㉔	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		保護者から相談があった場合は話を聞き、その都度対応していますが適切な助言ができているかは分かりません。

保護者への説明責任等	②⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		親子活動を行った時に保護者同士で意見交換をされてありました。保護者同士の連携の機会が少ないので今後、検討していきます。
	②⑥	子どもや保護者からの苦情について対応の体制の整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者からの苦情は職員間で情報共有を行い、保護者に返答をしています。内容によっては外部の方に相談をしてアドバイスをもらいました。
	②⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		会報の発行はしていませんが月1回の余暇活動や長期休暇の活動内容は事前に案内を出しています。
	②⑧	個人情報に十分注意しているか	○			
	②⑨	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		子どもとはカードやスケジュールボードを活用しています。保護者とは対面やメールでやりとりをしています。
	③⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	事業所周辺の散歩やごみ拾いの時に地域の方に挨拶等は行っていますが事業所の行事に地域の方を招待できていません。
非常時等の対応	③①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し職員や保護者に周知しているか		○		緊急時や感染症対策のマニュアルを策定してます。今後、職員や保護者に周知していきます。
	③②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年1回地震、火災時の避難訓練を行っています。
	③③	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	○			施設内で研修を行っています。また、外部研修に参加した時は職員間で研修内容の共有をしています。
	③④	どのような場面のやむおえず身体拘束を行うかについて組織的に決定し子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			今のところ身体拘束を行う子どもの利用はありません。
	③⑤	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がなされているか	○			食物アレルギーのある子どもの保護者に状況に応じて確認を行い対応しています。
	③⑥	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事業所内でひやりはつとがあった場合は必ず記録に残し、職員間で共有しています。

